



坂井法人会便り



新年の御挨拶

公益社団法人 坂井法人会
会長 出口 隆弘

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元旦から能登半島地震、翌日は羽田での日航機衝突と災害・事故から始まる一年となりました。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。

一方、県内においては3月16日に待望の北陸新幹線延伸開業により敦賀-東京間乗換えなしの2時間51分で結ばれることとなり、県内全域での賑わいに大きく寄与しました。

国内全般を見渡しても、昨年の漢字「金」で表わされる通り、パリ五輪でのメダルラッシュ、新紙幣の発行、日経平均株価のバブル超えをはじめとする明るい面と、所謂裏金問題、それに起因する岸田首相退陣とその後の衆議院与党過半数割れなど、今後影響を及ぼしそうな出来事もあった一年となりました。

このような中、新年を迎えるにあたり、法人会では10月3日開催の法人会全国大会(鹿児島)において決議された活動の大きな柱である「令和7年度税制改正に関する提言のスローガン」①「金利のある世界」が到来。新たな財政再建目標の策定を！ ②企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を！ ③人手不足など厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制措置を！ ④中小企業は地域経済と雇用の担い手。本格的な事業承継税制の創設を！ の実現に努めてまいります。

法人会は、これからも「税のオピニオンリーダー」として「小中学生の租税教育・身近な税金クイズ」、税務研修会の開催などの納税意識の高揚や税知識の普及活動、記念講演会や地域貢献活動等により、公益社団法人として、会員企業の発展と地域の振興に寄与するとともに、国と社会の健全な発展に資する幅広い社会貢献活動を展開してまいりたいと考えています。

結びに当たりまして、本年が皆様方にとって素晴らしい希望の年になりますことを心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新年の御挨拶

三国税務署

署長 谷島 泉



はじめに、令和6年の能登半島地震及び豪雨災害により被害を受けられた皆様へ お見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

あらためまして、令和7年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人坂井法人会の皆様には、平素から税務行政の円滑な運営につきまして、深いご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、よき法人企業を目指す税のオピニオンリーダーとして、正しい税知識の普及と納税意識の高揚を図るとともに、税務行政及び企業経営と社会の健全な発展に貢献する公益法人として幅広い事業活動を展開されておられます。これもひとえに、出口会長をはじめ、役員並びに会員の皆様方の熱意とご尽力の賜物であり、深く敬意を表しますとともに大変心強く感じております。

さて、税務行政を取り巻く環境は、経済社会のグローバル化・デジタル化の進展等により、大きく変化している中、国税庁におきましては、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」、「事業者のデジタル化促進」という三つの柱を掲げ、「税務行政のDX（デジタルトランスフォーメーション）」を推進しております。

私どもといたしましては、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という将来像に向けて、e-Tax等の利便性向上や相談チャネルの充実、キャッシュレス納付の利用拡大など、事業者の方が日頃行う会計・経理処理のデジタル化に向けた取組を進めてまいります。

間もなく、令和6年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告期を迎えます。令和6年分確定申告の相談及び申告書の受付は、令和7年2月17日（月）から3月17日（月）までです。スマホやパソコンを利用して国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から確定申告書を作成し、マイナンバーカードを使ってe-Taxで送信すれば、ご自宅等にいながら、簡単に誤りのない確定申告書を作成・提出することが可能となります。

今後、e-Taxやキャッシュレス納付は、ますます便利になっていきますので、ぜひ、皆様にご利用いただきますようお願いいたします。

結びに当たりまして、本年も公益社団法人坂井法人会の益々のご発展と会員の皆様のご繁栄と、已（み）のり多き年となることを心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和6年度「税を考える週間」関係行事（11月11日～11月17日）

地域社会に貢献する企業講演会（坂井法人会・あわら市商工会・坂井市商工会）

11月12日（火） 於：坂井地域交流センター いねす 参加者 170名

安倍晋三元内閣総理大臣夫人で公益財団法人社会貢献支援財団会長 安倍昭恵氏をお招きし、「今、私が思うこと」と題して社会貢献活動をテーマにご講演をいただきました。講演後には会場にお見えになった皆様お一人おひとりと記念撮影に応じてくださり、終始優しい笑顔で丁寧に対応されているお姿にお人柄の良さが感じられました。



税の広報活動 11月16日（土）於：ショッピングセンターアルプラザアミ

三国税務署関内の7中学校の「税に関するポスター60点、作文487点」と18小学校の「税に関する絵はがきコンクール 応募総数665点」の中から選ばれた優秀な作品をそれぞれ展示し、生徒たちの税に対する関心の高さを多くの来訪者の方々に知っていただく良い機会になりました。

第40回法人会全国大会<鹿児島大会>

10月3日（木） 於：城山ホテル鹿児島

全国から1700名の会員が参加、当会からも3名の方が出席し、「令和7年度税制改正に関する提言」が採択されました。



令和7年度税制改正提言書提出 12月6日（金） 於：坂井市役所・あわら市役所

会員からの要望やアンケートを基に「令和7年度税制改正に関する提言」が鹿児島大会で採択されその実現に向けて政府、各政党、関係省庁、地方自治体等に対する要望活動を行いました。

当会は、坂井市の池田禎孝市長に出口会長と古市副会長が、あわら市の森之嗣市長に出口会長と伊藤副会長が税制改正提言書を提出しました。



左から・古市副会長、池田市長、出口会長



左から・伊藤副会長、森市長、出口会長

令和6年度 納税表彰式 11月25日(月) 於：三国税務署

三国税務署長納税表彰受賞者

伊藤憲治氏、坪田和美氏 <いずれも法人会活動功績>

なお、上記表彰に先立ち、山口賢司氏が金沢国税局長賞を受賞されました



第2回役員会・福利厚生連絡協議会・税務懇談会

8月27日(火) 於：まつや千千 参加者43名

7月10日に着任されました谷島三国税務署長並びに山本統括官をはじめ福井県連の酒師専務理事、法人会福利厚生制度取扱の大同生命服部福井支社長、AIG 損保海下福井支店長、アフラック大竹福井支社長の来賓を迎え、税務懇談会・福利厚生協議会が開催されました。税務懇談会では、定額減税・消費税インボイス制度・ダイレクト納付・電子帳簿保存等の普及推進がありました。

青年部会活動報告

体験型租税教室 9月5日(木) 於：福井海上保安署・福井石油備蓄基地



子供たちに税の使い道やその必要性を学んでもらうための体験学習会に、今年は坂井市の加戸小学校6年生27名が参加しました。海の安全を守る福井海上保安署では巡視船「あさぎり」に乗船、海難救助防具の着用、日本で使用する石油の半年分が備蓄されている福井石油備蓄基地も見学しました。

税務懇談会・研修会 9月18日(水) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者 22名

谷島三国税務署長、山本統括官を講師に迎え税務行政に関する様々な現状、問題について意見交換が行われました。青年部会の租税教育、社会貢献活動について税務署長よりお礼のお言葉を頂きました。



第38回 法人会全国青年の集い 福井大会 11月7日(木) 於：フェニックスプラザ福井他

11月8日(金) 於：マリオット福井・サンドーム福井・11月9日(土) 於：芦原ゴルフクラブ

全国から2,000名、当会からは33名が参加しました。部長サミットに続いて、青年部会の重点項目である「租税教育活動プレゼンテーション」会員交流分科会、「租税教育活動及び健康経営プロジェクト」や「租税活動パネル展」が開催され、元フジテレビアナウンサー 笠井信輔氏による「足し算で生きる～がんステージ4からの生還～」と題した記念講演会も行われました。

当会は運輸委員を担当し、JR福井駅、JR敦賀駅、フェニックスプラザ福井、マリオット福井・サンドーム福井等において、参加される会員の皆様のお出迎えやお見送り、大会参加へのご案内や交通手段に沿った誘導に努めました。



青年部会では50才までの経営者のご入会をお待ちしております。

年会費6,000円です。お申込みは 電話 78-6117 事務局まで

女性部会活動報告

福井県法人会連合会女性部会研修会 (主幹：敦賀法人会)

9月19日(木) 於：きらめきみなと館 参加者16名
県内6法人会、会員125名の方々が参加。客席演芸
講師(真打)日向ひまわり氏による『講談に描かれる
人の繋がり』と題した講談を拝聴しました。人の繋がりという点で、日頃の法人会
活動に通じる点もあり、参加者全員が興味深く聞き入っていました。



税務懇談会・研修会 9月24日(火) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者23名

谷島三国税務署長、山本統括官を講師に迎え
税務行政に関する様々な現状、問題について意見
交換が行われました。「税に関する絵はがきコンク
ール」など女性部会の租税教育、社会貢献活動につ
いて税務署長よりお礼のお言葉を頂きました。



税に関する絵はがきコンクール (小学校6年生対象)



応募総数 18校 665点 展示場所：三国税務署・アミ・イーザ

今年も多く的小学校からのご参加があり、税に対する関心の高さを伺え
る作品が数多くありました。

入賞された作品については、三国税務署正面玄関にて常設展示しておりま
す。

第35回コシヒカリ杯バレーボール大会 (協賛事業) 9月29日(日) 於：三国体育館

あわら市・坂井市の女性140名が参加して、熱い戦いが盛んに繰広げられました。開会式
に続き、恒例で好評を頂いている「身近な税金クイズ」にも挑戦してもらい、「税の大切さ」を
理解して頂きました。



↑ 税金クイズ挑戦中

女性部会員を募集しています。年会費は3,000円です。お申込みは78-6117事務局まで

◆ 研修会事業 ◆

労務研修会 10月17日(木) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者13名

テーマ「採用の成功確率を上げるポイントと戦略的賃上げ」

～人材の確保・定着や賃金見直しに向けた、効果的な助成金の活用など～

講師に社会保険労務士法人 協心 福井オフィス 所長 小玉隆一氏 をお迎えして、労務問題や会社
がもらえる助成金等について、詳しく説明していただきました。

税務研修会・年末調整の留意点 11月20日(水) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者34名

講師に税理士法人いとう会計 税理士 伊藤文夫氏 をお迎えして、年末調整における定額減税処理
の留意点やデジタルインボイスの活用による業務効率化についてなど資料を用いて詳しく説明して
いただきました。また三国税務署からはダイレクト納付についての説明があり、研修会後には個別の質問にも
対応して下さいました。